

研修 評価

研修名	看護リフレクション（Ⅰ） ～看護の質を高める経験の語り合い～				
領域	これから看護管理を担う人々を 対象とした研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	ラダーレベル：Ⅲ～Ⅴ 募集数(35人)応募数(34人)参加数(34人)会員数(32人)非会員数(2人)				
日時	令和 5 年 8 月 19 日（土曜日） 9:30 ～ 16:30				
ねらい(目標)	看護リフレクションの体験を通し、日々の看護経験における看護の価値や意味を実感し、看護観を育むための取組みを理解する。				
講師	東めぐみ				
内容・方法	○講義内容 ・リフレクションとは何か ・経験から学ぶ ・看護を語る、語りを聴く ・看護リフレクションの実際				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	○評価方法：アンケート ○受講者の理解度 「理解できた」「ほぼ理解できた」で100%であった。「リフレクションの実際では自分達の看護ケアに注目しポジティブフィードバックすることが大切だと学びました。」などの意見があった。 ○受講者の課題の達成度 達成できた、ほぼ達成できたが100%であった。「リフレクションの具体的進め方、ファシリテートの方法内容もあり、わかりやすいと感じました。」などの意見があった。				
企画の評価	○目標・内容 ・アンケートにおいて「満足できた」「ほぼ満足できた」で100%であり、「自分より経験年数が長い方が多くついていけるか心配だったが、グループワークを通して様々な視点の話を聞くことができ参考になった。」などの意見があった。 ○プログラムの妥当性 ・アンケートにおいてねらいとの整合性は「あった」「ほぼあった」で100%であり、「4月から副師長となり、副師長研修として参加しました。これからの看護管理者を担う人々を対象とした研修という通り、とてもためになりました。質問にも具体的な答えをしていただきとても良かったです。」などの意見があった。 ○事前準備、当日の運営など ・グループワークもスムーズに行うことができていた。				
課題	事前課題の事例を当日用紙で持参しなかった方がいた。事前に持参してもらえよう伝えておくことが必要。				
担当者	教育委員				